

彼らは、
「墓」に生きている。

第140回
企画展

死者と 生者の 古墳時代

～下野における6・7世紀の葬送儀礼～

2024
12/14(土) ▶ 2025
2/2(日)

■開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 月曜日(1/13を除く)、12/28(土)～1/4(土)、1/14(火)
■観覧料 一般260(200)円、高校生・大学生120(100)円、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金、またはM割料金
※M割について

栃木県博物館協会M割参加館の通常料金の入館券を持って
入館日から6ヶ月以内に入館すると割引を受けられます。

右 【重文】人物埴輪 栃木県下野市甲塚古墳 下野市教育委員会蔵(撮影 小川忠博)
左上 【重文】銀装主頭大刀(左、部分)・三累環頭大刀把頭(右)
茨城県土浦市武者塚古墳 上高津貝塚ふるさと歴史の広場蔵
右下 須恵器フラスコ形瓶(左)・高坏(右) 栃木県壬生町桃花源古墳 壬生町教育委員会蔵
背景 馬具類 栃木県下野市下石橋愛宕塚古墳 当館蔵



Tochigi Prefectural Museum
栃木県立博物館

〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町2-2
TEL:028-634-1311(代) FAX:028-634-1310

死者と生者の古墳時代

～下野における6・7世紀の葬送儀礼～

古墳に残された葬送儀礼の痕跡。
そこからは死者と生者、双方の思いが読み取れる。

古墳時代は〈お墓〉と〈お葬式〉に異常なほどの労力を投下する時代でした。

6・7世紀はまさに、古墳が隆盛を極めた時期から、古墳が作られなくなる時期への過渡期です。なぜ古墳時代の人々はお墓やお葬式を重視したのでしょうか。そしてどのように古墳は消えていったのでしょうか。

本展示では、埋葬される「死者」と、葬送儀礼を行う「生者」の関係に焦点を当てながら、その謎に迫ります。形象埴輪群像、飲食儀礼を示す土器、横穴式石室の副葬品などの資料を通して、下野地域とその周辺の葬送儀礼を紐解きます。

プロローグ：古墳で何をしていたのか？

第1章

埴輪が語る
葬送儀礼

人面付円筒埴輪
栃木県足利市行基平山頂古墳
足利市教育委員会蔵



埴輪

第2章

ものを食べる
死者と生者

須恵器フラスコ形瓶
栃木県壬生町桃花原古墳
壬生町教育委員会蔵



土器

第3章

横穴式石室と
死者の埋葬

馬具（透彫金具）
栃木県下野市下石橋愛宕塚古墳
当館蔵



副葬品

第4章

古墳の終焉と
葬送儀礼

三累環頭大刀把頭（部分）
茨城県土浦市武者塚古墳
上高津貝塚ふるさと歴史の広場蔵



薄葬化

エピローグ：古墳のその後



人物埴輪
栃木県小山市飯塚 31 号墳
小山市教育委員会蔵



人物埴輪
栃木県上三川町
西赤堀塚古墳
上三川町教育委員会蔵



ちっちゃい埴輪…？

土器がたくさん



2



死者をとりまく副葬品

死者との対面



4

記念講演会 要予約 定員：150名 会場：当館講堂

「古墳時代の葬送儀礼と王権継承」

講師：日高 慎 氏（東京学芸大学教授）

1月25日（土）13:30～15:00 ※聴講には、当日の観覧券が必要です。

学芸員とおき講座 定員：150名 会場：当館講堂

「死者と生者の古墳時代～下野における6・7世紀の葬送儀礼～」

講師：荒井啓汰（当館学芸員）

1月19日（日）13:30～15:00

学芸員による展示解説 会場：当館展示室2

12月22日（日）14:00～15:00

1月11日（土）14:00～15:00

※館内を観覧するので、観覧券が必要です。

県博デー スペシャルイベント

「キラキラ☆まが玉ブレスレットをつくろう！」 会場：当館みーたん広場

12月15日（日）1回目 10:30～11:00 2回目 11:00～11:30 3回目 11:30～12:00

※各回20名、先着順

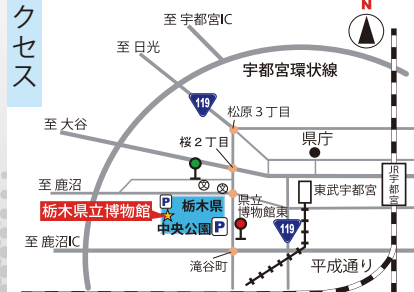
体験 ～博物館でやってみよう～

「古墳ブローチをつくろう」 会場：当館みーたん広場

1月26日（日）14:00～15:30 ※先着順、無くなり次第終了

1. 埴輪小像 栃木県足利市行基平山頂古墳 足利市教育委員会蔵
2. 土師器鉢 栃木県佐野市四十八塚古墳群 SZ-02 栃木県蔵
3. 玉類・銅釧 栃木県鹿沼市狼塚古墳 鹿沼市教育委員会蔵
4. 人骨 栃木県佐野市四十八塚古墳群 SZ-478 栃木県蔵

アクセス



- ・JR宇都宮駅または東武宇都宮駅から「桜通り経由鶴田駅行」または「桜通り経由西川田駅行」で「中央公園博物館前」下車（徒歩8分）
- ・「長坂経由新鹿沼行」または「西の宮団地行」で「文星芸術大学附属中高」下車（徒歩8分）



栃木県博